

研究課題番号	4RF-2203
研究課題名	気候変動の影響評価に向けた地球規模の海洋性動物プランクトン多様性解析
研究実施期間	令和4年度～令和6年度
研究機関名	東京大学
研究代表者名	平井 惇也

1. 委員の指摘及び提言概要

動物プランクトンの多様性解析について、技術的検討、国際的な枠組みの中での広域な解析、社会実装を組み合わせて展開しており、学術的な実績も上がっている。とはいえ、プランクトンの多様性と環境要因や生物量との関係、種組成が具体的にどのように環境変化の的確な指標となるかという点、実験から情報処理までの一連の流れのマニュアル化の見通し、古典的分類との比較検証などが、現時点の成果としては未達成、または報告としては不明瞭な点もあり、これらについての今後の研究の進展を望む。また報告書にて、環境政策等への貢献として挙げられている項目の達成見込みなどについても、十分な検証・検討を加えてほしい。たとえば、既存研究や本研究の成果をレビューして、その点も明確にすることで、研究成果の行政等による活用が促進されると考える。国際学会での口頭発表などの活動の実績は評価するが、国際誌などでの発表も進めてほしい。

2. 採点結果

評価ランク：A